

## 2008年度 事業報告・決算



No. 49 2009. 5. 23  
発行：社会福祉法人 サンフレンズ  
編集：法人本部 事務局  
〒167-0023  
杉並区上井草3-33-10  
03-3394-9833

社会福祉法人サンフレンズの2008年度事業報告案と決算案は、5月23日に開催された評議員会を経て理事会で承認されました。

紙面の都合により、事業報告は法人全体としての重点事項より抜粋、決算は、収支計算書と貸借対照表を掲載します。

## 事業報告

### 法人全体の主たる事業報告

#### 1. 法人の理念に基づいた具体的なケアの理念と目標の作成

目標作成については、着手できませんでした。ケアの理念を作成するうえで、法人全体が問題意識を共有し、参画していけるようなリーダーシップが取れませんでした。第1に掲げた計画ですので、次年度当初に担当等編成し直します。

#### 2. 経営・運営についての中長期計画の作成

##### (1)業績管理(現状分析)

管理職会議にて、各事業所の業績実績を分析してきました。職員体制が安定し、利用率維持のために毎月のミーティングを実施している事業所が実績を上げています。

検討事項としていた、中長期にわたる適切な財政収支の検討と計画化については、毎月の実績を各事業所が確認できる体制になりましたが、計画化にはさらなる分析が必要です。また、利用率や各加算については、利用率の向上と介護報酬の改正に伴い、新規加算の取得による増収が見込まれます。

##### (2)事業展開を中心とした地域戦略

検討事項としていた、各通所介護事業所に併設・運営されている居宅介護支援事業所の独立・統合については、ケアマネジメントの質や組織力が増すこと等があり、2010年を目標にした統合案が提議されました。また、各通所介護事業所の独自性については、入浴希望者が多いなか、設備面の違いもありますが、各事業所の入浴サービスの工夫や地域性の特色を出しています。

友愛介護センターの拠点を拡大し、杉並西地域にも拠点を据えることについては、職員体制・資質の強化が必要であるため、まずはサービス提供責任者の増員強化を図りました。段階を追って進めていきます。

##### (3)広報活動の活性化

担当職員を決め、ホームページの更新が随時行われています。しかし、パンフレットの見直しまでには至りませんでした。ホームページを見て、職員の応募があります。引き続き更新をして、魅力あるページにしていきます。

検討事項としていたボランティア活動や公開研修などの情報提供、またボランティアとの協働作業に至るには段階があります。そのため、ボランティアコーディネーターと各事業所の相談員が中心となり活動していく必要があります。

#### 3. 職員が働きやすい環境づくり

##### (1)人員配置、兼務体制、賃金・給与体系の見直し

管理・監督職の兼務廃止や介護支援専門員の専任化については、和泉ふれあいの家に、専任の介護支援専門員を配置しました。また、上井草ふれあいの家と永福ふれあいの家の相談員を各1名増員しました。その結果、上井草ふれあいの家は一般通所の利用率が安定してきています。永福ふ

れあいの家は増員したものの病欠職員2名が生じ、利用率の低下になりました。

有給休暇の取得率は少しずつ増えていますが、事業所間で差があります。また、サンフレンズ善福寺の超勤が多く、次年度は減少に向けなければなりません。

賃金・給与体系については、まず、非常勤職員の賃金体系について、生活保障を基礎に見直しました。職種別に初級、中級、上級の賃金を設定し、2008年6月より支給しています。

安定した財政収支と一体となった賃金、人員配置基準・体制等の構築については、介護報酬の改定もあり、検討を継続します。

## (2)メンタルヘルス研修と相談体制

一年間、法人全事業所でメンタルヘルス研修を実施しました。継続的に実施するなかで、講師(カウンセラー)への相談がスムーズになりました。職場復帰プログラムも専門家へ相談し、管理職間で慎重に検討し実施してきています。

## 4. リスクマネジメント体制の整備

### (1)オンブズマン活動

苦情・要望を速やかにオンブズマンにつなげていくシステムを開始しました。まずは苦情・要望をオープンにし、共有していく体制にしました。

### (2)サービス管理(苦情・要望等への対応)

オンブズマン委員会、オンブズマン協力員会議、管理職会議等で問題を共有し、対策・対応を早めに検討し、解決しています。

### (3)事故対策

苦情・要望と同じく、メール等でまず各事業所にも伝達しています。法人全体の共通の課題とし、同じことが起きないようにしています。再発予防のための更なるシステム化が必要です。

### (4)防災

各事業所の防災訓練等はより実践力を高める内容になってきていますが、法人全体の災害・緊急時マニュアルの見直しが出来ていません。事故予防・防災に特化した委員会も必要になってきています。

## (5)感染症

サンフレンズ上井草の感染症対策委員会を中心に研修や情報伝達を行ってきました。新型インフルエンザ、結核等対応・予防対策の情報交換、連携を次年度も継続します。

## 5. 人材確保と人材育成

### (1)人材確保

人材確保については、①社会福祉士の積極的受け入れ、②気軽に施設見学できるツアーの開催、③求人票の工夫が課題でした。①については、日本福祉大学等の就職部との情報交換や見学の受入を行ってきましたが、継続して取り組めませんでした。②については、見学者にはサンフレンズの通所介護事業所から特養までを見学できるように配慮しています。③については、求人票の見直しまでには至りませんでした。

### (2)人材育成・研修

「人権擁護」「個人情報保護」「認知症ケア」の研修を実施してきましたが、次年度は継続的に体系的な研修プログラムにしていきます。

検討事項としていたホームヘルパーの育成と人材確保については、要望は絶えずある課題ですが、検討にまでいたっていません。

## 6. 地域との協働

### (1)ボランティア受け入れ態勢の強化

ボランティアコーディネーターは、ボランティアの意見やアイデアを活かしたり、地域の高齢者が編み物クラブに参加し、作品をバザーに出す等、活動の範囲も広がっています。しかし、上井草ふれあいの家のプログラム調整に負担がかかり、本来の役割に専念するよう調整しています。

法人のボランティア・実習生の受け入れについては、基本方針がまとまりました。次年度から職員に周知していきます。

### (2)後援会との連携

後援会からの助成を得て、共催で市民のつどいを開催しました。多くの市民の参加があり、今後も継続していきます。

# 2008年度 決算報告

## 収支計算書

(自)平成20年4月1日

(至)平成21年3月31日

法人名:社会福祉法人 サンフレンズ  
 会計合算名:社会福祉法人 サンフレンズ

(単位:円)

科目	合計	本部会計区分	上井草園会計区分	和田ふれあいの 家会計区分	和泉ふれあいの 家会計区分	松ノ木ふれあいの 家会計区分	永福ふれあいの 家会計区分	サンフレンズ善 福寺会計区分	ケア24善福寺会 計区分	サンフレンズ友 愛会計区分	みどりの里会計 区分
経常活動による収支											
経常活動による収支(収入)											
介護福祉施設介護料収入	352,167,856	0	239,878,835	0	0	0	0	112,289,021	0	0	0
居宅介護料収入	660,287,170	0	197,840,859	85,314,248	79,575,574	73,148,056	139,475,663	12,734,390	0	72,198,380	0
居宅介護支援介護料収入	68,845,281	0	30,675,921	3,165,723	4,171,688	5,427,536	9,717,570	0	6,380,383	9,306,460	0
利用者等利用料収入	172,605,744	0	76,246,269	8,516,668	8,324,475	7,594,251	14,769,090	42,780,355	0	14,374,636	0
その他の事業収入	140,319,834	0	50,267,482	14,513,914	13,522,709	12,641,369	18,181,616	3,899,735	23,871,180	313,469	3,108,360
寄付金収入	2,003,679	1,215,100	612,579	20,000	66,000	15,000	0	75,000	0	0	0
借入金利息補助金収入	2,736,000	0	0	0	0	0	0	2,736,000	0	0	0
受取利息配当金収入	1,264,321	830,123	245,859	40,266	50,563	0	97,510	0	0	0	0
事業外収入	8,451,194	0	2,848,159	858,467	550,291	1,098,900	2,845,316	212,461	21,600	16,000	0
雑収入	3,577,016	70	2,230,542	214,650	21,944	560,869	153,100	225,321	0	170,520	0
経常活動収入計(1)	1,412,258,095	2,045,293	600,846,505	112,643,936	106,283,244	100,485,981	185,239,865	174,952,283	30,273,163	96,379,465	3,108,360
経常活動による収支(支出)											
人件費支出	884,645,208	412,555	392,345,472	50,969,093	47,789,691	52,361,298	114,599,242	119,941,316	23,807,578	80,008,911	2,410,052
経費支出	539,473,000	1,076,278	223,686,804	39,976,587	43,920,293	42,367,934	81,078,044	83,253,001	13,351,879	10,762,166	14
(直接介護支出)	208,204,036	0	101,372,936	17,036,154	16,184,533	16,337,262	27,119,373	29,358,764	248,151	546,863	0
(一般管理支出)	331,268,964	1,076,278	122,313,868	22,940,433	27,735,760	26,030,672	53,958,671	53,894,237	13,103,728	10,215,303	14
利用者負担軽減額	354,961	0	150,746	30,830	35,773	57,974	6,136	53,286	0	20,216	0
徴収不能額	156,682	0	156,682	0	0	0	0	0	0	0	0
借入金利息支出	9,674,417	0	0	0	0	0	0	9,674,417	0	0	0
事業外支出	4,965,902	0	1,222,320	412,430	72,660	709,520	1,970,170	578,802	0	0	0
雑支出	170,000	0	0	50,000	0	120,000	0	0	0	0	0
経常活動支出計(2)	1,439,440,170	1,488,833	617,562,024	91,438,940	91,818,417	95,616,726	197,653,592	213,500,822	37,159,457	90,791,293	2,410,066
経常活動資金収支差額(3=1-2)	-27,182,075	556,460	-16,715,519	21,204,996	14,464,827	4,869,255	-12,413,727	-38,548,539	-6,886,294	5,588,172	698,294
施設整備等による収支											
施設整備等による収支(収入)											
設備資金借入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産売却収入	262,320	0	156,380	105,940	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等収入計(4)	262,320	0	156,380	105,940	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等による収支(支出)											
固定資産取得支出	2,648,100	0	1,952,050	357,000	0	0	0	106,050	0	233,000	0
施設整備等支出計(5)	2,648,100	0	1,952,050	357,000	0	0	0	106,050	0	233,000	0
施設整備等資金収支差額(6=4-5)	-2,385,780	0	-1,795,670	-251,060	0	0	0	-106,050	0	-233,000	0
財務活動による収支											
財務活動による収支(収入)											
長期運営資金借入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券売却収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
設備資金借入金元金償還補助金収入	3,596,000	0	0	0	0	0	0	3,596,000	0	0	0
設備資金借入金元金償還寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長期運営資金借入金元金償還寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
積立預金取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計区分繰入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会計区分外繰入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動等収入(7)	3,596,000	0	0	0	0	0	0	3,596,000	0	0	0
財務活動による収支(支出)											
設備資金借入金元金償還支出	23,860,000	0	0	0	0	0	0	23,860,000	0	0	0
長期運営資金借入金元金償還支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
積立預金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計区分繰入金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会計区分外繰入金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動等支出(8)	23,860,000	0	0	0	0	0	0	23,860,000	0	0	0
財務活動資金収支差額(9=7-8)	-20,264,000	0	0	0	0	0	0	-20,264,000	0	0	0
予備費(10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期資金収支差額合計(11=3+6+9-10)	-49,831,855	556,460	-18,511,189	20,953,936	14,464,827	4,869,255	-12,413,727	-58,918,589	-6,886,294	5,355,172	698,294
前期末支払資金残高(12)	653,569,581	1,220,180	307,178,300	93,005,429	132,982,432	46,513,441	254,058,702	-183,688,513	-5,101,268	4,838,464	2,562,414
当期末支払資金残高(13=11+12)	603,737,726	1,776,640	288,667,111	113,959,365	147,447,259	51,382,696	241,644,975	-242,607,102	-11,987,562	10,193,636	3,260,708

## 貸借対照表

平成21年 3月31日現在

法人名 社会福祉法人 サンフレンズ

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
勘 定 科 目	前年度末	当年度末	増 減	勘 定 科 目	前年度末	当年度末	増 減
<b>流 動 資 産</b>	( 731,178,230 )	( 688,582,460 )	( △42,595,770 )	<b>流 動 負 債</b>	( 101,595,185 )	( 112,017,438 )	( 10,422,253 )
現金預金	525,612,302	479,734,179	△45,878,123	短期運営資金借入金			
有価証券				未払金	73,739,906	82,089,194	8,349,288
未収金	203,498,627	205,752,202	2,253,575	施設整備等未払金	812,490	214,200	△598,290
未収補助金	155,939	208,739	52,800	預り金	3,528,074	3,773,044	244,970
貯蔵品				前受金	24,715		△24,715
立替金	61,500	255,990	194,490	他会計区分借入金			
前払金	1,729,862	2,556,350	826,488	会計区分外借入金			
他会計区分貸付金				仮受金			
会計区分外貸付金				賞与引当金	23,490,000	25,941,000	2,451,000
仮払金	70,000		△70,000	その他の流動負債			
その他の流動資産	50,000	75,000	25,000	<b>固 定 負 債</b>	( 474,222,000 )	( 455,718,110 )	( △18,503,890 )
<b>固 定 資 産</b>	( 1,451,152,305 )	( 1,413,354,752 )	( △37,797,553 )	<b>固 定 負 債</b>	( 474,222,000 )	( 455,718,110 )	( △18,503,890 )
<b>基 本 財 産</b>	( 1,266,424,743 )	( 1,245,073,910 )	( △21,350,833 )	設備資金借入金	444,600,000	420,740,000	△23,860,000
土地	794,988,600	794,988,600		長期運営資金借入金			
建物	456,436,143	435,085,310	△21,350,833	他会計区分長期借入金			
基本財産特定預金	15,000,000	15,000,000		長期預り金			
				退職給与引当金	29,622,000	34,978,110	5,356,110
				その他の固定負債			
その他の固定資産	( 184,727,562 )	( 168,280,842 )	( △16,446,720 )	<b>負 債 の 部 合 計</b>	575,817,185	567,735,548	△8,081,637
土地				<b>純 資 産 の 部</b>			
建物	7,977,934	7,415,589	△562,345	基本金	( 15,000,000 )	( 15,000,000 )	( )
構築物	18,148,304	16,916,915	△1,231,389	国庫補助金等特別積立金	( 733,989,208 )	( 723,960,558 )	( △10,028,650 )
機械及び装置				その他の積立金	( 49,913,000 )	( 49,913,000 )	( )
車輛運搬具	42,607,134	28,537,903	△14,069,231	移行時特別積立金			
器具及び備品	32,580,075	27,018,054	△5,562,021	その他の積立金	49,913,000	49,913,000	
建設仮勘定				次期繰越活動収支差額	( 807,611,142 )	( 745,328,106 )	( △62,283,036 )
権利	358,400	358,400		次期繰越活動収支差額	807,611,142	745,328,106	△62,283,036
投資有価証券				(うち当期活動収支差額)	( 3,337,578 )	( △62,283,036 )	( △65,620,614 )
他会計区分長期貸付金				<b>純資産の部合計</b>	1,606,513,350	1,534,201,664	△72,311,686
移行時特別積立預金				<b>負 債 ・ 純 資 産 合 計</b>	2,182,330,535	2,101,937,212	△80,393,323
移行時減価償却特別積立預金							
その他の積立資産	49,913,000	49,913,000					
その他の積立預金							
その他の固定資産	33,142,715	38,120,981	4,978,266				
<b>資 産 の 部 合 計</b>	2,182,330,535	2,101,937,212	△80,393,323				

**脚注**

	<u>前 年 度 末</u>	<u>当 年 度 末</u>
1 減価償却費の累計額	107,513,538 円	152,587,498 円
2 徴収不能引当金の額	496,536 円	1,231,704 円
3 移行時特別積立金の積立不足額	円	円

2008年度事業報告書・決算書の全文は、サンフレンズ上井草、和田・和泉・松ノ木・永福ふれあいの家、サンフレンズ友愛介護センター、ケア24善福寺、サンフレンズ善福寺に備えてあります。いつでも自由に閲覧していただけます。

# 管理職紹介

4月1日付、管理職の人事異動がありましたのでご紹介します。

## 上井草園園長

ささがわ みゆき  
笹川 美由紀



「上井草園に来るとホッと  
する」・・・ご家族をはじめ、  
地域の皆様がついつい立ち  
寄りたくなる、あたたかな雰  
囲気が感じられる上井草園  
を目指します。また、今年度  
は職員一同、介護・看護の基  
礎づくりと学びの年といた  
します。

## 上井草園介護・看護課長

あいはら ひろし  
相原 洋



入職して12年になります。  
これまで培った経験を活か  
して頑張ります。地域の方、  
ご家族が立ち寄りやすい雰  
囲気づくりと在宅生活継続  
のための支援に力を入れたい  
と思います。宜しくお願い  
します。

## 特養統括施設長 サンフレンズ 善福寺施設長

ふじやま くにこ  
藤山 邦子



“up standing”という言葉  
を著名な作家が述べていま  
した。弱き者が切り捨てられ  
る社会、しっかりと地(現場)  
に足を着け、信念を持って高  
齢者の社会問題に取り組ん  
でいきたいと思います。

## 和田ふれあいの家所長 サンフレンズ 和田支援センター所長

ひしき こうじ  
菱木 幸治



和田ふれあいの家での勤務  
は、生活相談員を経て所長に  
なり、5年目となります。一  
人でも多くの地域に住む高  
齢者が、住み慣れた地域で出  
来る限り暮らし続けて頂け  
るよう、今後とも頑張って参  
ります。

## 在宅介護統括所長 和泉ふれあいの家所長 サンフレンズ 和泉支援センター所長

いしげ えいち  
石毛 栄一



9年ぶりに和泉ふれあいの家  
に戻ってきました。よろしく  
お願いします。最近、デジタ  
ル一眼レフカメラを始めま  
した。見たままの写真が撮れ  
ているようなので、皆様にそ  
の雰囲気を伝えられるとい  
いなと思っています。

## 松ノ木ふれあいの家所長 サンフレンズ 松ノ木支援センター所長 サンフレンズ 友愛支援センター所長

やまもと さとし  
山本 智



サンフレンズの理念に魅せ  
られ昨年11月に入職いたし  
ました。馴染みの地域“杉並”  
で、法人のスケールメリット  
を活かした仕事をしてみたい  
です。「笑顔で挨拶！」を  
忘れずに仲間と元気に町を  
つなぎたいと思います。

# 管理職紹介

私たちがサンフレンズの「顔」です。よろしくお願いします。

上井草ふれあいの家所長  
カンフレンズ® 居宅介護支援センター所長

かねこ ほずみ  
金子 穂純



3月まで在籍していた和泉ふれあいの家での5年間の実践で、「音楽には人を元気にする力がある」ということを実感しました。その貴重な体験を活かし、自分らしいユニークな高齢者介護の実践に努めて参ります。

居宅介護支援センター統括所長  
永福ふれあいの家所長  
カンフレンズ® 永福支援センター所長

よしだ なおこ  
吉田 直子



4月に永福ふれあいの家兼サンフレンズ永福支援センターの所長として着任いたしました。地域の皆様に、より信頼を深めていただくことができるよう、誠実にサービスを行っていききたいと思います。

カンフレンズ® 友愛介護センター所長

かめむら みちよ  
亀村 実千代



サンフレンズ唯一の「訪問介護事業所」として役目を果たせるよう職員一丸となって邁進してまいります。身体介護はもとより、ご利用者が望む在宅生活が維持できるよう友愛ならではの提案を積極的に行ってまいります。

地域包括支援センター統括所長  
ケア24 上井草所長

つちや としひこ  
土屋 俊彦



今年度は、地域の生活課題や老後の不安の解決に向けた活動を一緒にすすめてくださるキーパーソン、いわゆるコミュニティワーカーの育成に力を入れたいと思います。自分たちの老後や地域の将来について一緒に考えてみませんか？

ケア24 善福寺所長

わかやま だいち  
若山 大地



平成19年10月より、地域包括支援センターケア24 善福寺へ就任し、1年半が過ぎました。皆様のご意見を伺いながら、介護が必要になっても、安心して住み続けられる地域づくりをめざしていきたくてお思います。

本部事務局長

いいだ つとむ  
飯田 勤



介護保険は“介護の社会化”を目的として誕生しましたが、家族の介護負担は今なお相当なものです。サンフレンズは良質なサービスを届けつつ、ときに皆様の代弁者となって問題提起してまいります。杉並の老後を良くするために！！

# 地域活動の紹介 第4回

松ノ木ふれあいの家では、「地域と交流を積極的に行い、地域の人々の福祉の拠り所となるように取り組む」ことを年度計画としています。

今回は、主な4つの活動を紹介します。

## 松ノ木秋祭り

平成18年より施設公開の日程内に「松ノ木秋祭り」を開催し、翌年からは松ノ木小学童クラブと松ノ木保育園との共催で行っています。昨年も、松ノ木小学童クラブと松ノ木保育園によるバザーが行われました。

サンフレンズの母体となる市民団体「杉並・老後を良くする会」は、美味しいお汁粉の店を毎年ださせていただきます。また、サンフレンズ友愛介護センターによる喫茶コーナーも人気です。ホットワインやハーブティー等が、訪ずれた人々にふるまわれます。



<「杉並・老後を良くする会」のお汁粉の店>

## 家族介護教室

昨年度は5回開催しました。

特に好評だったのは、「耳についての知識を学ぼう」講座です。講師を招き、耳の構造と補聴器について学びました。参加者からは、「お店に行って話を聞くと、その場で補聴器を買わされると思っていたので、松ノ木ふれあいの家で詳しい話がいろいろと聞けて良かった。」と感想をいただきました。

## 東洋幼稚園との交流

近隣の東洋幼稚園とも積極的に交流しています。年中組さんが年に数回来所し、かわいい歌や遊戯

を披露していただきます。また、敬老の日にはご利用者が東洋幼稚園からの招待を受け、子どもたち手製のプレゼントをいただいたりもします。

子どもが大好きなご利用者にとって、大変楽しみな恒例行事となっています。



<園児とのふれあいで自然と笑顔になります>

## 松ノ木通信

月1回発行の「松ノ木通信」は、日常のリハビリや季節ごとのレクリエーションを、写真付きで紹介しています。ご利用者は、「自分の写真が載るのがとても楽しみだ。」と言ってください。

配信もご利用者・ご家族のお手元だけではなく、地域の関係機関にもお届けし、広く地域の方に読んでいただくようにしています。



<明るい色づかいの「松ノ木通信」>

今年度で、松ノ木ふれあいの家は開設12年目を迎えます。地元の町会や商店街、老人会ともさらに連携し、今後も「誰もが住み慣れた町で安心して暮らせる町づくり」の一端を担っていきたいと思っています。

見学や介護のことなど、いつでもお気軽にご相談ください。(03-3318-2660)

法人への寄付金および物品等を賜り、厚く御礼を申し上げます。

2009年3月1日から4月30日までにご寄付をいただいた順に掲載しております。  
《寄付金》興梶辰子様・河邊尚之様・伊藤弘武様・匿名希望2名

《物品等》大石よし子様・村上辰枝様・望月廣子様・松尾廣高様・伊藤正子様・匿名希望3名

## ボランティア紹介 第35回 コーラスで楽しい時間を一緒に



<左：小山さん 右：前田さん>

今回は、上井草園で歌のボランティアをして下さっている「桃四コーラス」の小山恭子さん、前田美音子さんをご紹介します。

お二人は、もう10年近くボランティアにきて下さっています。

桃井第四小学校のPTAのコーラス部に所属していたメンバーのお母様が、上井草園に入居されていたことがきっかけで、「桃四コーラス」のボランティア活動が始まりました。

以前は、メンバーによるコーラスが中心でしたが、現在ではご利用者と一緒になってコーラスを楽しんでいます。

お二人は、現在、第1・第3木曜日の午後に来園し、1時間程ピアノ伴奏をしながら歌います。そして、ご利用者が見やすいように、模造紙に歌詞を大きく書いてきてくださいます。

毎週必ず歌ってくださる「富士山」の歌では、ずっと続けている振り付けがあります。ご利用者の多くが、一緒に歌いながら歌詞に合わせて「富士」や、「日本一」の振り付けをします。これが、

ご利用者に大変好評です。

お二人は、現在の桃井第四小学校のコーラス部の人たちにも声をかけて人数を増やし、また以前のようなメンバーによるコーラスも行えたらいいなど考えています。

また、これからはピアノ以外の楽器も取り入れ、唱歌だけでなく、演歌や歌謡曲など様々なジャンルを歌っていきたいそうです。

お二人は、いつもご利用者と楽しい時間を過ごしたいと願って活動してくださっています。

私たち職員も協力して、ご利用者に楽しい時間を過ごしていただけるよう頑張りたいと思います。

小山さん、前田さん、本当にありがとうございます。



<ご利用者の明るい声が響きます>

サンフレンズだより・ホームページへのご意見・ご感想をお寄せください

本部事務局 電話 : 03(3394)9833

FAX : 03(3394)9834

担当 : 河野・小川・中山

ホームページアドレス

<http://www.3friends.or.jp>

E-mail アドレス

[kamiigusa@3friends.or.jp](mailto:kamiigusa@3friends.or.jp)